

福津市立福間中学校における 地域学校協働活動

～コミュニティ・スクールを基盤とした地域学校協働活動の取組～

福津市立 福間中学校
教諭 宮本 勝延

福津市立福間中学校は



福津市って？

平成17年1月24日、旧福間町と旧津屋崎町が合併し、
「福津市（ふくつし）」が誕生しました。

福津市という名称には、幸福や多くの人が集まる津（港、場所）という意味が込められています。

(平成30年8月31日現在)			
総人口	男性	女性	世帯数
64,192人	30,196人	33,996人	26,988世帯

福津市立福間中学校

昭和 22年（1947）	福間中学校創立
同年	南部中学校創立
33年（1958）	南部中学校を福間中学校に統合
49年（1974）	福間中学校本館建設
54年（1979）	福間東中学校新設（2校区実施）
平成 元年（1989）	福間中学校新体育館竣工
8年（1996）	福間中学校創立50周年
17年（2005）	新市誕生により福津市立福間中学校となる（1／24）
23年（2011）	市の施策によりコミュニティ・スクール福間中学校となる

今年 創立 73年

福間中学校学校運営協議会

どんな役割なのか？

構成 : 15名

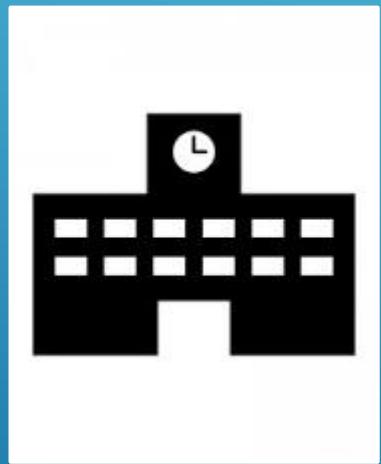
地域住民 7名 (地域コーディネーター3名)

保護者 2名 有識者 2名 行政 1名

学校長 福間小教頭 福間南小学校教頭

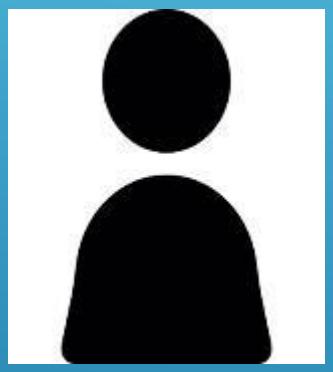
年に5回開催 5月 8月(3校合同) 10月
12月 3月

地域コーディネーター



学校

パイ
ブ役



地域コーディ
ネーター

パイ
ブ役

CS (コミュニティ・スクール) 委員会
(隔週の火曜日) に出席

トークフォーカダンス



九州電力



meito



未来をみつめる創造企業
株式会社キューヘン
KYUHEN Co.,Inc.



九電工
Make Next.
九電工

地域の企業に参加協力要請

地域貢献活動



地域のニーズを調整

組織図

コミュニティスクール 福間中学校

各部会には担当するCS事業や中学校ブロックでの取組等がある

小中連携
部会

まなび
部会

こころ
部会

からだ
部会

地域連携
部会

各運営委員及び各教師は一つの部会に所属する

保護者の代表

学校運営協議会

地域の代表

各学年のCS行事（地域学校協働活動）の柱

1 学年

まわしよみ新聞

2 学年

トーク・フォーカダンス

3 学年

福中発！福津市未来会議

NEW

その他のCS行事（地域学校協働活動）

あいさつ運動

全学年

松林保全活動

全学年

花いっぱい運動

3学年

地域の方との交流給食

3学年

巻きずしづくり

3学年

ふくまねき年賀状大作戦

全学年

地域貢献活動
(ボランティア)

地域貢献活動実施のポイント

2. 生徒への動機づけ・啓発

- 全校集会でのプレゼン
- 活動写真の掲示

- 達成証授与
- 参加者名簿の掲示



生徒への動機づけ 全校集会でのプレゼン

平成31年度 福津市立福間中学校

地域貢献活動について

令和元年6月3日（月）

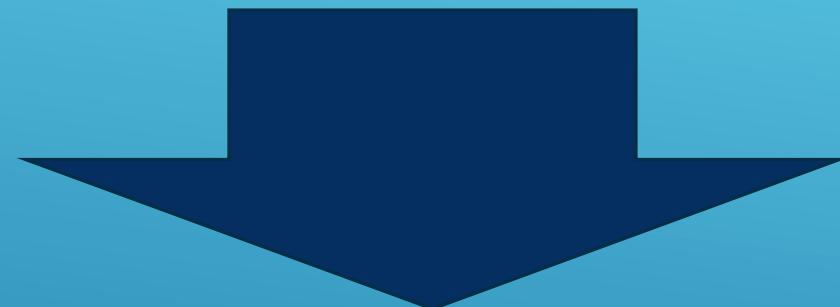
今なぜ地域貢献活動が必要なのか？

福間中学校は、コミュニティ・スクールです。

コミュニティ・スクールとは？

トーク・フォークダンス・まわし読み新聞・松林清掃などの福間中学校の伝統的な行事は、地域の方々の協力なしでは行えません。

日頃からお世話になっている地域の方々
に恩返しの意味も込めて



地域貢献活動 (ボランティア)

地域貢献活動やボランティア活動の意義って何？

- ・社会や地域の発展に貢献する
- ・環境や福祉など、社会問題をサポートする
- ・人間的ふれあいや、生きがいを発見する
- ・活動を通して、知識や見識を広げる
- ・自由な発想で、社会の課題を発見する

地域貢献活動やボランティア活動から得るものとは？

- ・相手が喜んでいることを、直接に実感できる
- ・人の繋がりが広がる
- ・知識や経験を、人のために生かせる
- ・自己実現に繋げることができる
- ・自分の存在意義や、可能性を感じることができます
- ・様々な価値観があることを知り、学べる

地域貢献活動を通して

誰かのために働く

誰かの役に立つ



みなさん自身が感じてみてください！

昨年度の 活動実績

福間南小学校寺子屋学習支援



夏休みの期間中、中学生が小学生に夏休みの宿題を中心とした学習支援を行う



福間南小学校学童保育学習支援



福間南小学校の学童保育（1年生～6年生）に参加している小学生に学習支援を行う。



福間小校 区クリー ン大作戦



松原地区 餅つき 大会



花見地区と 西福間地区 松林での植 樹祭



活動の参加募集はどうやって行われるの？

福間中学校生徒のみなさんへ

・松林清掃ボランティアの募集

毎年、どの学年も行っている松林清掃です。日頃、ふくま郷づくりの方々が、毎月第一・第四土曜日に行ってくれています。この夏休みを利用して、この福津の町を守ってくれている松林の清掃活動に参加してみませんか。↓

1. 期日	2. 場所..
① 7月28日（土）	花見が浜（福岡教育大学研修跡地の隣）..
② 8月 4日（土）	西福間（福津市観光情報センター前）..
③ 8月25日（土）	花見の里 3丁目..
④ 9月 1日（土）	西福間4丁目（旧サンビア福岡の海岸側）..

※詳しい場所については、宮本まで..

3. 時間 8:00 活動時間（8:00～10:00）..
4. 準備するもの 水筒、軍手、タオル、体操服（長袖）..

◆ 参加希望者は、学年・組・名前を記入して、担任の先生か宮本まで提出してください。〆切 7月13日(金) ..

各々とり
松林清掃ボランティア
参加希望日に〇をつけてください

① 7月28日 ② 8月4日 ③ 8月25日 ④ 9月1日..

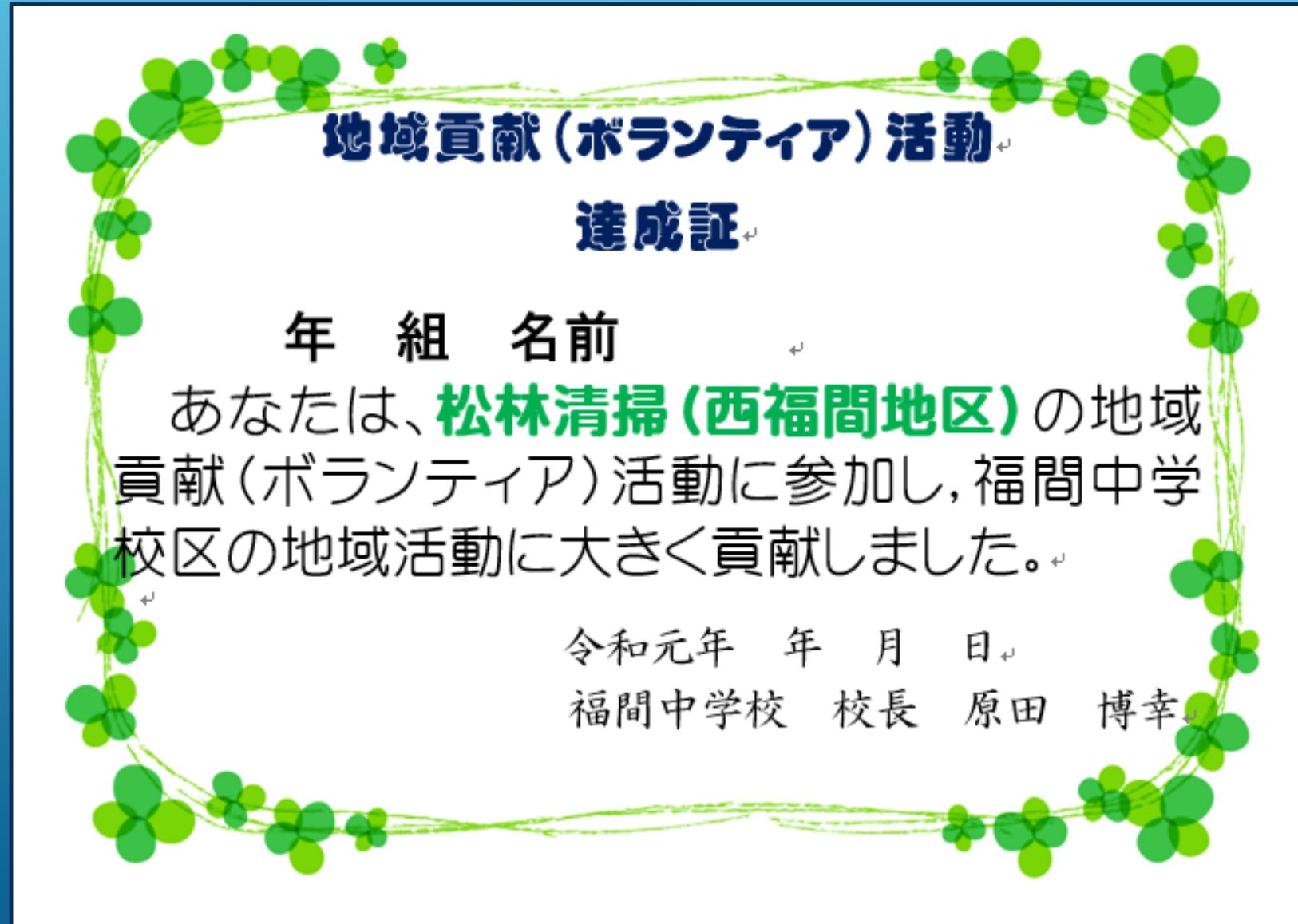
年 組..	名 前..
-------	-------

地域から要請があれば、随時、みなさんに募集チラシを配付します。参加できる活動があれば、申し込み用紙に必要事項を記入し、担任の先生または、宮本まで提出してください。その際、期限厳守をお願いします。

参加希望者には、**参加者カード**を渡しますので、活動終了後、感想を書いて、職員室前に**参加者カード回収ボックス**を設置しますので、その中に入れてください。

地域貢献(ボランティア)活動参加者カード ()年()月()日 名前()				
日付	8月	3日	土曜日	甲
活動名	松林清掃 (西福間地区)			
感想	活動に参加した感想			

活動に参加したみなさんには、**地域貢献（ボランティア）活動達成証**を授与します！



地域貢献活動実施のポイント

地域貢献活動(ボランティア)参加者カード

(3)年(5)組(21)番 名前(福田 莉子)

日付	8月 3日 土曜日	印
活動名	福間小学校リーン下作戦	
感想	地域の方々が参加され、とても感じました。前日梅雨をかってさっていましたが、地域へ向けてやる気で活動していました。	

日付	8月 5日 月曜日	印
活動名	海岸清掃	
感想	私は今初めて参加してきました。花火大会後に海に駆けられていました。とても多く、びっくりしました。でも、参加者もとても多くて、終わらせるまでなかなかいなかったです。	

日付	8月 16日 金曜日	印
活動名	福間南小学校保育学習支援	
感想	この活動は去年に引き続き 参加しました。小学生たちに 勉強を教えたり、一緒に遊んだり などと楽しむことができました。	

日付	8月 20日 火曜日	印
活動名	福間南小学校保育学習支援	
感想	今日は学童の皆さんと一緒に福間を歩いて、うしろから、教えたり教えてもらったりして、うきひに「やった!」といつた。うきひに「やった!」といつた。	

日付	8月 21日 水曜日	印
活動名	福間南小学校保育学習支援	
感想	今日も教えたり、教えてもらったりして、福間を歩いて、うしろから、教えたり教えてもらったりして、うきひに「やった!」といつた。うきひに「やった!」といつた。	

日付	月 日 曜日	印
活動名		
感想		

地域貢献活動 活動風景



世代つなぐ岸辺のアジサイ 福津市西郷川 苗植え、中学生が初参加

アジサイの花植えは1990（平成2）年に同市地域婦人会が始めた。高度経済成長期、生活排水で川面が真っ白になり、奇形の魚が見つかるなど水質汚染が進んだ。「子どもたちが遊べる西郷川に戻そう」と勉強会を始め、環境への負荷が少ないせっけん作りなどを取り組んだ。見通しが悪かった川岸の草刈りアジサイを植える

住民に教わりながら西郷川沿いにアジサイを植える福間中の生徒たち

あじさいロード苗植え



婦人会の手で30年 高齢化に“助つ人”

と、川をゆっくり眺める人が増えた。年3回の草刈りや施肥に参加する住民も増えた。高齢の方にまたが、中心メンバーの高齢化が悩みだった。そこで地元の福間中に手伝いを頼んだところ、9人の生徒が集まった。苗は市の生花店が寄付してくれた。生徒たちは慣らないよう足元に注意しながら、住民に教わって苗を丁寧に植えた。3年生の橋崎玲衣さ

と、毎年花を見ていど誰が植えているのか知らなかった。高齢の方には大変な作業を、私たちが頑張ってカバーできたら」と額に汗を光らせた。地域婦人会会長の乙藤頌子さんは「水辺を養もうという思いが続いていくことが大事。若い人たちが加わってくれてよかったです」と頼もしげに眺めた。

（今井知可子）

あじさいロードで紫陽花の植樹後の生徒の感想

○とても暑い中での活動で若い私でも「疲れるー！」と思ってやっていましたが、お年寄りの方は私たち以上に動いていたので、もっとたくさんボランティアに参加したいなあと思いました。

○初めてのボランティアで緊張していたけど地域の方々が優しく教えてくれたので、とっても良い思い出になりました。植えた紫陽花が元気に育ってほしいです。

○高齢者の方が私たちよりテキパキと植えていて、半分くらいまで植え終わるともう最後までやっていらして、すごいなと思いました。でもすべてやっているのは、負担が大きいなあと思いました。だからもっと地域のために人のためにボランティアをしていきたいと強く思いました。

これまでの取組の成果と課題

成 果

様々なCS事業（地域学校協働活動）に取り組むことにより、

地域の方々と触れ合う機会が増え、生徒のコミュニケーション能力が高まっている。

自分たちの住んでいる地域について、学ぶ機会が増えている。また、地域の方々に福間中学校を知ってもらう良い機会となっている。

ボランティア活動に参加し、地域行事にも目を向け、郷土に対する愛着がもてるようになってきた。

地域の方々と接することで、将来の進路選択の幅が広がるようになってきた。

これまでの取組の成果と課題

課題

CS事業を生徒の主体的な活動へ

地域貢献活動の組織づくり

トーク・フォーカダンスやまわし読み新聞など協力者の安定的な確保・啓発活動

地域コーディネーターの位置づけ・役割の明確化

CSや地域学校協働活動に関する教員同士の共通理解・保護者の理解・地域の理解を深めること

福間中学校では、まわしよみ新聞やトーク・フォークダンスなどのCS行事（地域学校協働活動）を通して、地域の方々との交流を深め、生徒のコミュニケーション能力を培い、高めていくことができると考えています。また、参加していただいた方々にも生徒と触れ合うことで、元気になっていただき、何かを学ぶきっかけづくりになればと願っています。